

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナがあり、その人らしい当たり前の生活は難しい面もあったが、理念を共有し実践につなげています。			自己評価の通り。今後も継続して理念の共有し実践につなげていくことを期待する
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが5類になったばかりで、まだ以前のように戻っていませんが、地域の一員ではあると思います。カフェを再開したいです。	5類になっても介護保険施設では、感染対策を優先することは重要であるため致し方が無い。地域交流の実績があるので出来ることから再開を期待する		社協では、ボランティア養成講座を再開しており、ボランティアの意欲は高まっている。カフェや事業所への訪問が再開されたら直ぐに協力できる
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議の都度、事業所内の運営状況を報告し意見を頂いています。地域の感染状況や事業所の事故報告、災害対策・防犯等共有できています	今年度は、全て集合形式で開催されている。包み隠さず色々な課題について報告・協議しあっている。		5回目の開催には、ケアワーカー職員も会議に参加している。関係機関との連携やご家族の意向を直に聞ける機会として意義がある。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議以外でも、直接相談を行い協力関係を築いていますが、災害時の連携がまだ不十分に感じています。	関係機関の行政との連携は、このような場でも積極的に意見のやりとりを行っていることから、十分に連携が図れている。		委員の方が新しく変更している中で、GH ぬく杜の取組について理解いただける場となっている。民間企業の特徴が良く反映されている。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、 玄関の施錠を含めて 身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	離園事故があり、入居者の方の身の安全を確保することや感染・防犯対策の意味も含め現在は、玄関の施錠を行っているが、十分検討会議を開催したり運営推進会議の委員の皆さんへ報告・意見を頂き継続している段階ですが、入居者の方の著しい身体拘束は行っていません。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「玄関の施錠」は行っているものの、著しい身体拘束の意ではなく、事前に職員間で十分話し合い、感染対策や防犯・離園防止という入居者の安全性の意図が高く、都度運営推進会議の議題に上げ身体拘束の無いケアを行っていることを確認している。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束適正化・虐待防止委員を設置し定期的に研修を設けています。職員全員が受講しています。また管理者は言葉使いやケアの仕方などで不適切な事案を確認した場合は、速やかに注意を促しています。他、共有部分に防犯カメラを設置しています		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	広報誌などに掲載されている入居者の表情はどれも楽し気な表情をしている。一人ひとりの自尊心が守られていることが把握できる。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束適正化・虐待防止委員が開催する研修の中に成年後見制度があり、必ず学ぶ場を設けています。実際に後見制度を利用している入居者の方もいます。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は、利用開始前や解約時に十分な時間を設けて説明を行っています。また不安や疑問点については、都度説明を行っています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族アンケートを実施し意見を頂いています。コロナ禍のため、家族交流会を開催していませんが、運営推進会議にも参加頂いています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度の運営推進会議は全て対面形式で行っており、ご家族の参加もある。面会などの来園時にも意向を伺っているが面会が無いご家族の意向もくみ取れるよう取り組んで欲しい。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議や打ち合わせ以外でも、管理者は共に現場に入っており、リアルタイムに現場職員の意見を聞くことが出来ています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者は処遇改善の配分を適切に行い賃金上昇に繋がっています。管理者は、職員個々の状況を踏まえ労働時間や希望休暇を調整しています。職員一人一人が委員や担当を担いやりがい等の動機付けを行っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	休憩や出勤退勤時間が守られていることを確認する。ペーパーワークが増えていく一方のようですが、入居者の方のかかわりを十分に持てる環境作りに努めて欲しい。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内研修が充実しているため、職員一人一人に適した研修を受講できるよう調整していますが、職員自身の自己研鑽の意識が低いと感じています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	働きながらの研修は本当に大変だと思います。業務と同様、研修に追われることなく、入居者とのかかわりを十分に持てるように努めて欲しい。 海外実習生の育成に期待したい
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが5類に変更されたのちも、感染対策に重点を置いているため、外部との交流作りが困難な状況ですが、今年は運営推進会議を全て対面で開催しています。			感染対策として、現時点ではどこの事業所でも外部との交流を控えているため致し方が無い。出来ることから始めるという点では、今年度は運営推進会議を集合形式で開催したことに意義がある

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の意見に耳を傾けています。介護する側される側ではなく、共に生活する対等な立場で意見を聞いたり話したりしています。			会議報告の中で、入居者の方が特定技能実習生へ簡単な日本語や料理の手ほどきをしている場面があるとのこと。良い関係が構築されている
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <u>あまりできていない</u> D. ほとんどできていない	施設へ入居後は、感染対策のため外部との交流は希薄となってしまいましたが、ご家族との面会や外出制限を一部解除し徐々に緩和しています	コロナが5類になっても、まだ施設や病院では面会制限が強いられている中、一部制限とは言え十分に行えていることと考える		感染対策の重点を置いているため、致し方がない。しかし、一部制限はあるものの家族の意向を踏まえ、面会や外出の対応を行っていることには意義がある

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全員の意向を反映することは難しいですが、少なくとも無理強いはしていません。入浴拒否や食事拒否があっても受容したり、心配事がある時は意向をくみ取り、傾聴したり家族の声が聴けるように支援しています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員全員でのカンファレスやご本人・ご家族参加が難しいですが、適宜日常生活の会話や家族との会話の中で意向をくみ取っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケース記録を個別に記入し、情報を共有しています。計画作成担当者はケース記録を確認し、ケアプランを更新しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <u>あまりできていない</u> D. ほとんどできていない	ご本人のニーズは随時変化しており柔軟に対応できるよう検討しているが、制度の枠や事故予防・生命に関する問題に関連することは、事業所で出来ることと出来ないことを明確にご家族へ伝えていきます。また職員の業務負担の軽減やカスタマーハラスメントを予防するため、どこまで柔軟な対応が可能か十分に検討しています。			

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染予防対策のため、外部との交流を見送っています。ボランティアの受入れも今年度は出来ませんでした。	感染対策の観点から、外部との交流は難しいと察している。		社協ボランティア養成講座の再開で、ボランティアの士気は高く、カフェやボランティア受け入れの再開を心待ちにしているため協力はいつでも可能。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療機関と十分な協議の場を設けていますが、医療機関の人事異動や体制の変化により、連携が不十分なことがあります。協議の場は継続しており、事業所側の意向をしっかりと伝える関係性が構築されているため、入居者の方の不利益にならないように今後も連携を図っていきます。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院先のソーシャルワーカーへ定期的に連絡し状態確認を行っています。退院後の支援の内容について速やかに対応できるよう医療機関と連携を図っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取り(ターミナルケア)について学ぶ機会を設けています。契約時にも説明を行っています。急な容態変化に伴い意向を確認しています。今後は入居者全員の意向を確認していきたいです。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度は、職員全員が普通救命救急講習を受講しました。緊急時の連絡体制なども整えています。			職員全員が救命救急講習を受講しており、必要に応じて救急要請を行い、早期発見・早期対応に繋がっている。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害対策は充実してきています。災害時の避難方法や階段での救出訓練等、実践に沿った訓練を行っています。	日頃の訓練の様子や2階からの非難の仕方、地域的に想定される災害に沿った対策を確認している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害備蓄品の確保、先般の能登半島地震における津波注意報や大雪への対応については、十分に行っていることを確認している。継続して欲しい。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	心がけていますが、排泄誘導の場合、耳の聞こえない方へ伝達する方法としてどうしても大きな声で「トイレ」と言ってしまうことがあります。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中居室で過ごす方もいますし、リビングでの会話を楽しみたい方もいますし自由に過ごしていただいておりますが、1日の生活パターンの支援が必要な方は健康面を考慮しながら誘導・介助しています			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節も食材を使用したり行事食の提供を行い楽しみを設けています。また一緒に盛り付けや味付けを行っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	摂取量の把握をし、一人ひとりの栄養や水分量を把握しています。食事形態(刻みやトロミ)などの対応も行っています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの状態に応じたデンタルケアを行っています。スポンジブラシからデンタルウォッシュ等使用しています。肺炎の方はいません。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	簡易パットやリハビリパンツを使用し、寝たきりを防止しています。便秘の状態を把握するようオリゴ糖等、食物繊維を取り入れています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <u>あまりできていない</u> D. ほとんどできていない	週2回の入浴を必ず実施することと、職員の勤務時間・休憩等の労務管理の兼ね合いから、日中の午前に限られるのが現状です。			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、 安心して気持ちよく眠れるよう 支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜間の睡眠状況やその日の状態 に応じて睡眠や休息などを取っ ています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副 作用、用法や用量について理解してお り、服薬の支援と症状の変化の確認に努 めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体状況の変化について、速やか に情報共有し看護師へ報告していま す。医師へ報告し適宜調整を行って います。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの 支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるよ うに、一人ひとりの生活歴や力を活かし た役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換 等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体状況や生活歴に応じ食事作り や洗濯たたみ、掃除や新聞片付け 等行っています。歌や音楽を好む方 が多いので気軽に楽しめるよう整え ています。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸 外に出かけられるよう支援に努めてい る。また、普段は行けないような場所 でも、本人の希望を把握し、家族や地域 の人々と協力しながら出かけられるよう に支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策の一環により、外へ出る 機会が減少しています。近隣の店へ 個別に行けるよう徐々に対応してい ますが、まだ十分ではありません。	感染対策に重点を置いているため、致 し方が無い面もある。		感染対策を講じながら、出来るところ から支援を行っていければ良いと思う。
37	お金の所持や使う ことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さ を理解しており、一人ひとりの希望や力 に応じて、お金を所持したり使えるよう に支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の方は、日常生活の中で金 銭を使用する場面が殆ど無く希望す る方もいませんが、今後希望される 場合は対応したいです。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をし たり、手紙のやり取りができるように支 援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話や手紙のみに限らず、ZOOM での会話支援も取り入れています。 使用する方は少ないですが、多岐に わたるニーズに対応しています。			
39	居心地のよい共用 空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわ かる力を活かして、安全かつできるだけ 自立した生活が送れるように工夫してい る。共用の空間が、利用者にとって不快 や混乱をまねくような刺激がないよう に配慮し、生活感や季節感を採り入れ て、一人ひとりが居心地よく過ごせる ような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設の中では、独歩、車椅子、歩 行器等を使用し自由に移動できるよ うに対応しています。カーテンやテー ブル、食卓椅子を入れ替えること によって、より一層快適な空間を整 えています。年次行事ごとに、花や短 冊、ひな壇などを飾り季節感を醸し 出しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の些細なこと柄でも、ご本人の意向を確認し無理強いを強制していません。24時間の生活サポートが必要な方は基本的な生活リズムの支援を行っています。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴の把握を行い、性格やよりどころとしていること、宗教等を把握し可能な限り個別の支援を行っています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人にとって施設での生活は、健康・医療・安全・感染予防等の面においては、十分な支援を受けていると思います。		A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に、ご本人やご家族に馴染みの物を持参して頂いていますが、現在はご本人もご家族もあまりこだわりが無くなってきていると思います		A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <u>あまりできていない</u> D. ほとんどできていない	感染対策のため、現時点では十分に出来ていません。	感染対策を優先にしているということなので致し方がない。しかし、地域のおさし祭りや盆踊りなどに参加しているので、徐々に増やしてほしい。		感染対策を優先にしているため、致し方がない。しかし地域の行事が徐々に再開されており、感染対策を講じながら参加していることはとても良いと思う。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来ないことが多くなってきており、自信喪失につながりやすいですが、職員がフォローすることで、出来ることを行って頂いています。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	役割や楽しみの時間などを通じて、活動的な場面を提供しています。		A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="checkbox"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策のため、現時点では十分ではありません。	現時点では、感染対策を優先しているということなので致し方がないと思う。ただ避難訓練や地域の資源回収などでは、昨年よりは対面で行っているため、少しずつできるところから再開してほしい。	/	感染対策を優先しているため、十分ではないことは致し方がない。できることから以前のような交流する機会を設けてほしい。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている <input checked="" type="checkbox"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域交流の面では、現時点では感染対策のため十分ではありませんが、職員と信頼関係を構築し日々安心して生活していると思います。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	